

邦楽の祭典 開催要項

1 サブテーマ

伝統と革新～「人」が作る邦楽、「人」を作る邦楽～

2 趣旨

「文化の丁字路」として東西の文化が出会った新潟、また東西へ文化を伝播してきた新潟。この「邦楽の祭典」では、全国から日本の伝統芸能である箏、三絃、尺八による三曲を愛好する「人」が新潟で出会い、邦楽が交差し、融合します。そして、新潟からは、伝統的な三曲の型を見つめ、それを土台に現代の型、そして未来の型を、新潟が培ってきた「人」、新潟が作り出している「人」により全国に発信する祭典とします。

3 日時

2019年10月20日（日）11:00～19:00

4 会場

新潟県民会館 大ホール

〔舞台〕間口18.7m（約10間） 奥行15.5m（約8.5間） 高さ9.0m

〔客席数〕座席数1,730席

〔住所〕〒951-8132 新潟県新潟市中央区一番堀通町3番地13

〔電話〕025-228-4481

5 主催者

文化庁 厚生労働省 新潟県 第34回国民文化祭、第19回全国障害者芸術・文化祭
新潟県実行委員会 新潟市 第34回国民文化祭、第19回全国障害者芸術・文化祭
新潟市実行委員会 新潟県邦楽連盟

6 事業内容

- (1) 全国の邦楽（箏、三絃、尺八、胡弓など）を中心とした愛好者による演奏を行います。
- (2) 地元作曲家に委嘱した會津八一の和歌を歌詞とした曲や新潟を題材とした曲等を、地元演奏家が合同演奏を行います。
- (3) 次世代を担う新潟県内の小中高校生が合同演奏を行います。

7 出演団体数等

- (1) 出演団体数 : 20団体程度
- (2) 出演時間 : 1団体15分以内（入退場・舞台転換を含む）
- (3) 演奏曲目 : 自由

(4) その他 : ステージ上の照明等の演出は、主催者に一任願います。

8 出演に要する経費

会場費や舞台にかかる基本的な経費については、主催者が負担します。
出演に要する経費については、原則として各出演団体等の負担となります。

9 出演団体（者）の決定

出演団体等は、各都道府県の推薦に基づき、第34回国民文化祭、第19回全国障害者芸術・文化祭新潟県実行委員会の審議を経て、文化庁が決定します。

10 応募について

出演を希望される団体等は、別紙「応募票」をお住まいの都道府県管轄課に送付してください。

11 応募受付期間

2018年12月3日（月）～2019年2月28日（木）（当日消印有効）

12 出演団体等内定の連絡

応募団体等への出演内定の連絡は、電話・メール等でお知らせするとともに、後日郵送で行います。

13 その他

応募票に記載された個人情報、本事業以外の目的で使用することはありません。ただし、出演が決定された方については、写真や名前等がプログラム、大会記録等に記載される場合があります。また、大会の様子について主催者の許可を受けた組織や事業者が撮影した写真やビデオ等が公開される場合があります。

14 問い合わせ先

第34回国民文化祭、第19回全国障害者芸術・文化祭新潟市実行委員会事務局

〔住所〕 〒951-8550

新潟県新潟市中央区学校町通1番町602番地1

（新潟市文化スポーツ部文化政策課内）

〔TEL〕 025-226-2565

〔FAX〕 025-226-0066

〔E-mail〕 bunka@city.niigata.lg.jp

第34回国民文化祭・にいがた2019、第19回全国障害者芸術・文化祭にいがた大会

邦楽の祭典 応募票

ふりがな			
団体名			
ふりがな			
代表者名			
所在地	〒 TEL: FAX:		
プロフィール (活動歴) *130字以内			
参加予定人数	(出演者) 男性()人 女性()人 計()人 (引率者) 男性()人 女性()人 計()人		
使用楽器等編成	箏()人 七絃()人 三絃()人 尺八()人 その他()人 計()人		
曲目	作曲者		
	作詞者		
	編曲者		
曲目の紹介 *160字以内			
所要時間	分 秒		
公演希望時間帯	午前 ・ 午後前半 ・ 午後後半		
リハーサル希望	希望する ・ 希望しない		
貸箏希望	希望する ・ 希望しない 箏()面 ・ 十七絃()面 *三絃及び尺八はご持参ください。		
連絡先	ふりがな: 氏名: 住所: 〒 TEL: FAX: 携帯電話: E-mail:		

*リハーサル時間及び当日プログラムの順番については出演団体決定後、主催者で調整させていただきますので、あらかじめご了承ください。